

議員提出議案第8号

議案第59号 平成29年度守谷市一般会計補正予算(第5号)に対する
附帯決議

上記の議案を別紙のとおり、守谷市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

平成29年9月22日 提出

守谷市議会

議長 梅木伸治様

提出者 守谷市議会議員 浅川利夫

賛成者 守谷市議会議員 渡辺大士

〃 神宮栄二

〃 伯耆田富夫

平成 年 月 日 原案 決

議案第59号 平成29年度守谷市一般会計補正予算(第5号)に対する
附帯決議

議案第59号 平成29年度守谷市一般会計補正予算(第5号)における新守谷駅自由通路線整備事業については、子どもたちの通学の安全性向上や、駅利用者の利便性向上に十分寄与するものである。しかし、当初予算の組み方には大きな疑問が残り、億単位で追加する建設費は、議会として容易に承認できるものではなく、また、唐突な建設計画や多大な建設費については、市民へ十分説明する必要があると考える。

一方、人口減少による地域の衰退は、全国のみならず近隣自治体でも問題となっており、つくばエクスプレスの開通により人口増を続けてきた守谷市においても、今後開発が予定されている地域はなく、今のままでは衰退していくことが懸念される。そのような中、10年、20年先の守谷市を考えれば、新守谷駅周辺地域は守谷市に残された伸び代であり、事業が実施されれば当該地域の発展が有望視される。

したがって、事業実施に当たっては、市民への十分な説明を行うとともに、歩行者の新守谷駅の東西を結ぶという現状の目的達成だけでなく、未来への投資という観点を持ち、車社会の利便性を考慮した駅付近の東と西を結ぶ車道の整備、新守谷駅東口駅前については十分な空間を確保するアクセスを整備し、50年先の住民から称賛される事業を望む。また、議会への説明は予算計上前に行う。以上地域発展の起爆剤となるよう事業を進めることを求める。

以上、附帯決議する。

平成 年 月 日

茨城県守谷市議会

提案理由（議員提出議案第8号）

提案の理由を申し上げます。

議案第59号 平成29年度守谷市一般会計補正予算(第5号)において、新守谷駅自由通路線整備事業の補正予算が提案されておりますが、当初の工事費から大幅な変更があり、建設計画や費用の変更について市民への説明が不十分であると考えます。

しかしながら、新守谷駅の東西を結ぶ跨線橋建設事業は、当該地域の発展に大きく寄与する可能性を持っていることから、事業実施に当たっては、市民への十分な説明を行うとともに、地域発展を視野に入れて事業を進めることを求めるものです。

よろしく御審議の上、御決議のほどお願いいたします。